



親子で作ろう 段ボールボートで君もキャプテン！

～子供たちが段ボールからボートを作って楽しみました～



令和4年6月19日（日）広島市似島臨海少年自然の家にて、小学生を含む親子15組、50名が参加して「親子で作ろう 段ボールボートで君もキャプテン！」を開催しました。今回で3回目となる広島市似島臨海少年自然の家、中国地区内航船員対策協議会及び中国運輸局の共同開催イベントで、子どもたちが段ボールボートをつくりモノ作りの楽しさを知るとともに、実際に作ったボートを操船することで、海に親しんでもらうことを目的に、海や船にふれあう機会を提供する「C to Sea プロジェクト」の一環として実施しています。

当日は週間天気予報では雨マークでハラハラしましたが、イベントが近づくにつれて晴れマークに変わっていき、当日は快晴！職員の普段の行いの賜物ですね♪



まず段ボールボートづくりの前に、運輸局職員から「海のお仕事のアピール！船員のお仕事」の講演を行い、普段耳にすることの少ない海に関わるお仕事に興味を持ってもらいました。

そして、いよいよ段ボールボートづくり開始です。3家族ごとに5班をつくって活動し、班ごとに職員がリーダー

となり段ボールボートづくりをサポートしました。

和歌山県からお招きしたヤマハ発動機OBの竹原講師からのご指導の下、順番に段ボールを決まった



形に切って組み立てていきます。

段ボールの切断には、安全に扱える段ボールカッターを使用しました。子供達も段ボールカッターを使うのは初めてという子が多かったですが、すぐに慣れてとても楽しそうにボートを作っています。





今回のイベントではデコレーション審査もあるので、手が空いている親子で船のデコレーションをしていきます。男の子が多い班と女の子が多い班で、特徴が出ていて見ていて楽しいです♪ 段ボールボートが完成したら、記念撮影をして流れるプールに浮かせていざ乗船です。

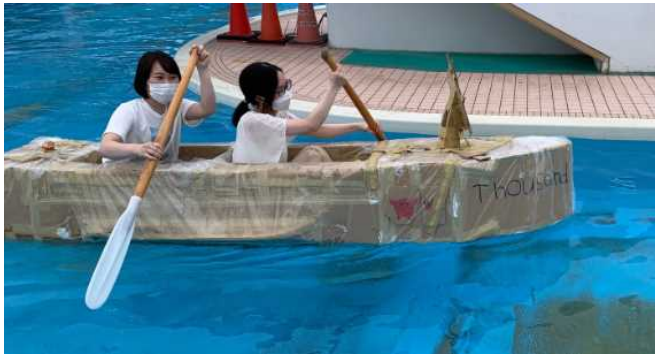


※班ごとに船名もつけました。1 班：プリンセスフワラー号、2 班：サウザンドサニー号、3 班：サメ号、4 班：そらはな号、5 班：SUTS ロボット号。

5班対抗のタイムトライアルを行い、子供達は一生懸命お手製の段ボールボートを漕いでいました。乗船時には広島市似島臨海少年自然の家の職員さんがプールには入ってサポートしてくれるので、子供達も安心です。

タイムトライアルで白熱しすぎたのか、タイムトライアルとデコレーション賞の W 優勝した 5 班：SUTS ロボット号のコクピットの底に穴が開くというトラブルがありました。子供達は満面の笑顔です。





また、本来は子供用のボートですが、一部の大人もチャレンジ！運輸局からも女性 2 名がチャレンジし、無事（？）沈むことなく 1 周できました。段ボールも結構頑丈ですね。

今回のイベントでは大きなトラブルもなく、参加者のアンケート結果も、似島臨海少年自然の家からも大好評で、今年度は 10 月にも開催する予定です。

今回は中国運輸局の若手職員を中心にお手伝いのお声かけをしたところ、大勢の方にご協力を頂き誠にありがとうございます。参加した職員からは普段携わることのない仕事で、とても良い経験ができ参加してよかった、との感想を頂いております。

中国運輸局では、今後も、皆様に海や船を身近に感じてもらえるようなイベントに取り組んでいきたいと思っております。

了